

令和2年度に実施した主な事業

復旧・復興事業

○河川監視カメラの整備
(1338万円)

市内4カ所に河川監視カメラを設置し、河川状況をケーブルテレビで放送、ホームページで配信



○高梁市雨水ポンプ場の設備更新・増設工事(1億1200万円)

○落合雨水ポンプ場整備事業(設計委託)(700万円)
大雨時の内水による浸水・冠水を防ぐための高梁雨水ポンプ場および落合雨水ポンプ場の整備

観光の振興

○銀河おもてなし事業(150万円)

「WEST EXPRESS 銀河」の備中高梁駅停車に合わせ、高梁市の魅力を発信するためのおもてなしを実施



停車期間…令和2年9月12日

～11月28日(水曜日・土曜日の週2回)

※第2期 令和3年3月27日～6月26日

定住環境の整備

○若者定住促進住宅助成事業(2277万円)

子育て世帯などの住宅新築・住宅(中古・建売)購入・住宅リフォームに対する補助

新型コロナウイルス感染症対策

○感染予防事業(3576万円)

新型コロナウイルス感染症などのまん延防止のため、市民に対するマスク購入機会の提供を創出するための購入券の発行



○公共施設等感染予防事業(426万円)

新型コロナウイルス感染症などの感染防止のための公共施設の整備や資機材の購入



学校教育の充実

○学級編制弾力化事業(682万円)

子ども一人一人にきめ細やかな指導をするため、市独自の学級編制を実施するために常勤講師を配置

効果的・効率的な行政運営の確立

○成羽複合施設整備事業(1億2561万円)

成羽地域において、平成29年度から整備していた文化ホールを併せ持つ公共施設「たいこまるプラザ」が令和2年8月31日に開館



地方債の残高

令和2年度末における普通会計(※1)の地方債(※2)残高は326億8952万円、前年度に比べ約2億4805万円の減額となりました。市民1人当たりに換算すると約113万円になりますが、元金や利息の償還を国が交付税などで補てんする有利な市債を借り入れているため、実質的な負担は1人当たり約34万円程度になります。

基金の現在高

令和2年度末の基金(※3)現在高は、普通会計で74億9385万円となっています。

(※1) 普通会計

市の会計区分は一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計と公営企業会計に分かれています。このうち、一般会計と公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といいます。

普通会計に区分される特別会計

へき地診療所、養護老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、畑地かんがい事業

(※2) 地方債

地方公共団体が事業を行うに当たって資金調達のために行う債務(借金)のことで、市債ともいいます。

(※3) 基金

特定の目的のために資金を積み立てた財産(預金)のこと。